

「神奈川力構想」について

基本構想

計画期間(2007年度～2025年度)

第1章 神奈川のすがた

世界に開かれた神奈川

首都圏を支える個性豊かな神奈川

多彩な力をもつ神奈川



第2章 神奈川をとりまく社会環境

- 1 少子化、高齢化と人口減少
- 2 国際化と情報化
- 3 産業構造の転換と働き方の多様化
- 4 環境問題の新たな展開と県民の意識の高まり
- 5 暮らしの様々な課題
- 6 地方分権改革の進展



第3章 基本目標

1 基本理念

神奈川力を高め、新たな時代を創造する
— 生き生きと心豊かにくらす地域社会をめざして —

2 実現をめざす3つの神奈川

世界に開かれた
活力あふれる
神奈川

ゆとりある
くらしやすい
神奈川

ともに支え
ともに創る
神奈川



第4章 政策の基本方向

1 政策展開の基本的視点

- 1 地域に活力を生み出します
- 2 少子化、高齢化への対応を進めます
- 3 豊かさの質的充実を支援します
- 4 暮らしの安全・安心を確保します
- 5 県民との協働・連携を強化します
- 6 地域主権を実現し、広域連携の強化など広域自治体としての責任を果たします

2 政策分野別の基本方向

- | | |
|-----------|--------------|
| I 産業・労働 | V 県民生活 |
| II 健康・福祉 | VI 環境 |
| III 安全・安心 | VII 県土・まちづくり |
| IV 教育・子育て | |

3 地域づくりの基本方向

- | | |
|----------|-------|
| 川崎・横浜地域圏 | 湘南地域圏 |
| 三浦半島地域圏 | 県西地域圏 |
| 県央地域圏 | |



第5章 基本構想の見直し

我が国の総人口は2005(平成17)年から減少に転じており、本格的な人口減少社会に向けた新たな社会システムの構築が急がれています。

神奈川では、引き続き総人口が増加しているものの、合計特殊出生率は低下傾向にあり、今後、高齢化の急速な進行も予想されています。このため、進行する少子化、高齢化への対応を一層進めるとともに、将来到来する人口減少社会への備えを今の段階から着実に進めていくことが求められています。

さらに、国際化や情報化の進展、産業構造の転換や働き方の多様化、環境問題やくらしをめぐる様々な課題、

地方分権改革の進展など、県政をとりまく社会環境も大きく変化しつつあります。

こうした状況の変化を踏まえ、県では、2004(平成16)年3月に策定した「神奈川力構想・プロジェクト51」と、同年12月に策定した「神奈川力構想・地域計画」を継承しつつ、神奈川力を高め、新たな時代を創造することを基本に、2007(平成19)年7月に「神奈川力構想・基本構想」を、基本構想で定めた政策の基本方向に基づき、県が取り組む主要な施策・事業と、特に重点的・優先的に取り組む38の戦略プロジェクトを明らかにした「神奈川力構想・実施計画」を策定しました。

実施計画

計画期間(2007年度～2010年度)

第1章 施策展開に当たって

- 1 神奈川力の一層の発揮
- 2 県民本位の県政の推進
- 3 地域主権型社会の実現



P15を
ご覧ください

第2章 主要施策

1 政策分野別

- I 産業・労働
- II 健康・福祉
- III 安全・安心
- IV 教育・子育て
- V 県民生活
- VI 環境
- VII 県土・まちづくり

2 地域別

- 川崎・横浜地域圏
- 三浦半島地域圏
- 県央地域圏
- 湘南地域圏
- 県西地域圏



P16を
ご覧ください

第3章 戦略プロジェクト

1 7つの重点方向

- I 神奈川の力を生かした活力ある産業基盤づくり
- II 安心してとみにくらせる地域社会づくり
- III 高齢者が力を生かすしくみづくり
- IV 明日の神奈川を拓く次世代づくり
- V 地球環境の保全と持続可能な社会づくり
- VI 地域の特性を生かした活力と魅力ある地域づくり
- VII 新しい公共を担う地域のしくみづくり

2

重点的・優先的に取り組む38の
戦略プロジェクト

7



P17を
ご覧ください

第4章 計画の推進に当たって